

犬山市 フューチャーセッション SEASON 2

# FUTURE SESSION @INUYAMA



犬山市フューチャーセッション 2018～ >>> 集まったメンバーが立場を超えて自由に語り合い、対話から価値を生み出す「創造的な語り場」。今年度は、レギュラーセッションに加え、キャンプ、アウトリーチ、ビジネスコラボなど、参加者といっしょに企画しながら様々な試行に挑戦します！

## ふりかえり&シーズン3へ

9

### プログラム

1. あいさつ&ふりかえり
2. SEASON 2のふりかえり
3. セッション  
「次年度SEASON3に向けて」
4. チェックアウト

3月20日(水)の夜、犬山国際観光センターフロイデにて、今年度最後となる9回目の「フューチャーセッション(以下FS)」を開催しました。参加者は16名でした。

この日、まずは今年度8回のFSをスライドでふりかえり、全員で少し意見交換したあと、3つのグループに分かれて、来年度SEASON3で取り組んでみたいことや、もっと多くの人にFSに来てもらう方法について考えました。また、最後に1人1人が「my commitment」を宣言。みんなの熱い思いを感じる感動のフィナーレとなりました！

## 1 駆け足レビュー「SEASON 2のふりかえり」



今年度8回のFSをスライドでふりかえり、全員で少し意見交換しました。

1年目の後半は、プロジェクト型でチームに分かれて1つのことを実際に取り組む、ということをしました。2年目の今年度は、出かけたり、ゲストを呼んで来たり、キャンプしたり、大女子会をしたりと…単発・完結型のテーマでいろいろなことをしてきました。来年度は、何に向けてどこでどのようにやっていったらいいと思いますか？



みんなで何かしたい！でもPJは負担に感じる人もいた

今まで参加してきた私達がホスト役になれるといい

単発型とPJ型両立できるといい

負担がかかるPJは参加可能な人だけでチームを組むといい

PJの場合短い期間、例えば3回、同じテーマ・同じ曜日で開催するといい

楽しかった！よかった！

Shakeはすごく良かった。参考になった

誘いたくなる魅力的な企画を考えることが大事



## 2 セッション「次年度 SEASON3 に向けて」

3つのグループに分かれて、来年度、取り組んでみたいことや、もっとたくさんの方々に参加してもらう方法について考えました。



イベント、テーマ性のあるもの、半期に1回開催

分科会でそれぞれの強み、興味を活かす

点在する団体へ出向いていく(楽田、今井、善師野など)

セミロングで外に出る(今井×3とか)

対象の明確化

犬山を知る学んで形に残す(壁画、ジオラマ、動画、ブログなど)



犬山らしさ



学生と一緒に

みんなでブログの活用



Season1・2のメンバーがホスト役になって新メンバーを受け入れる



プレフューチャーセンター

サポーター制度

サポーターの役割を明確にする

## 3 チェックアウト

「わたしは、犬山のために〇〇することを約束します！」

今年度の締めくくりとして、1人1人が「my commitment」を宣言しました。

さらにすてきなFSの企画を提案する



新3年生としてシーズン3に参加する



一歩でも前が出る

この場から広がる人達の化学反応も楽しみ



縁の下の力持ちになる

より活発なFSになるよう話し合いを継続する

### ひとことアンケートより

みんなのフューチャーセッションに対する熱い思いを感じた!!/FSメンバーの団結を感じました。Season3 共につくりあげましょう/みんなすばらしい!これが本当のまちづくり!/次のシーズンの方向性が見えたことが良かった/皆が同じようなことを考えていたことが嬉しかった ほか

犬山市役所 地域安全課  
(担当: 田原)

☎ 0568-44-0346

Mail: 010400@city.inuyama.lg.jp